

しおじり

平成26年1月15日

No. 188

12月定例会号

市議会だより



えんぱーくに華やかさを添える市内産のシンビジウム



新年を迎え皆様のご健勝とご多幸を
お祈り申し上げます

議 員	副 議 長	議 長	中 味 村 東 条	宮 田 伸 子 努	横 沢 英 一	西 條 富 雄	青 木 博 文	務 台 勝 昭	金 子 恵 子 昭	山 口 勝 昭	牧 野 直 樹	古 畑 秀 夫	興 一	金 田 興 一	永 井 泰 仁	森 川 雄 三	青 柳 充 茂	中 原 巳 年 男	鈴 木 巳 年 男	丸 山 明 子	柴 山 明 子	塩 原 政 博	永 田 公 輝	中 原 明 輝
--------	-------------	--------	-----------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	--------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

年頭にあたって

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、日頃より塩尻市議会に対し温かいご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は昨年五月十三日の臨時議会において第二十代議長に就任致しました。市民から信頼される議会であるために、市民の皆様のご意見やご要望に対し謙虚に耳を傾け、共に考え共に歩む議会を目指します。昨年秋十月十五日から二十一日まで各地区で開催しました議会報告会では一三二名の参加の中、貴重なご意見を多数頂きました。



議長 五味 東条

また議会制民主主義において、二元代表制の一翼を担う議会は、市長とは対等の立場であり、緊張感を持ちながら是非々の関係であってこそより良い市政が図れると確信しております。議会は的確に判断すべきと考えます。

本年度は大きな事業であります。林業再生プロジェクトの工事が本格的に始動します。全国的にも注目される事業ですので議会としても成功すべく努力致します。結びに市民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

議会トピックス

▼小坂田公園マレットゴルフ場の使用料値上げを継続審査

▼特定秘密保護法の廃止を求める意見書を否決

▼7会派による代表質問

12月定例会
11月29日
12月20日

12月定例会概要

12月定例会では、市長から22件の議案と、1件の報告1件の議員提出議案、2件の陳情が提出され、それぞれについて審査を行いました。

主な市長提出議案

○議案第2号 塩尻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

「一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律」が平成26年1月1日から施行されることに伴い、55歳を超える一般職で、勤務成績が極めて良好である場合又は特に良好である場合に限り、昇給を行うようにするもの。

○議案第9号 塩尻市吉田西防災コミュニケーションセンター条例

地域住民が交流を通じ、相互に連携協力する環境を醸成し、自発的な防災活動及び健康体力づくりを推進するため、塩尻市吉田西防災コミュニケーションセンターを設置することに伴い、設置、管理、指定管理者が行う業務、利用料等について規定する新たな条例を制定するもの。



本会議の起立採決の様子

○議案第11号 塩尻市都市公園条例の一部を改正する条例
小坂田公園マレットゴルフ場の改修整備に伴い、高校生以上の使用料を200円から250円に引き上げるため、必要な改正をするもの。

付託された経済建設委員会では慎重審査を求める意見があり、継続審査とすべきとし、本会議においても全員一致で継続審査となりました。

○議案第19号 平成25年度塩尻市一般会計補正予算(第4号)
歳入歳出ともに1億344万4千円を増額するもの。
民生費では、安心こども基金を活用し、民間保育所における保育士等の処遇改善を図るため、保育所運営負担金を増額するものなど。

土木費では広丘駅駐輪場の自転車盗難防止対策として、防犯カメラ設置工事を補填

12月定例会号 もくじ

12月定例会トピックス 2P
委員会の焦点 3P
代表質問の要旨 4P
一般質問の要旨 10P
議会報告会報告書 12P
委員会・部会行政視察報告 16P
提出された議案及び議決結果 19P
市民の声、議会あれこれほか 20P

《議員提出議案》

議案第1号 特定秘密保護法の廃止を求める意見書
国民の「知る権利」等を制限する可能性があるとして、特定秘密保護法の廃止を国に求める意見書を提出するもの。討論が行われ、採決の結果、賛成少数で否決されました。

議決結果及び各議員の賛否の詳細は19ページに掲載
*** **

代表質問が行われました
毎年12月定例会では一般質問に加え、各会派の代表者による代表質問が行われます。

(代表質問の要旨は4ページから掲載)

委員会の焦点

～委員会審査報告から～

広丘駅前駐輪場に 防犯カメラ設置へ 経済建設委員会

経済建設委員会に付託された議案は、条例案件4件、事件案件1件、予算案件3件、陳情1件で、慎重審査の結果、継続審査すべきとした1件を除き、原案のとおり可決すべきものと及び採択と決しました。



敷地内の立木全てが伐採され松本平がくっきり見える現場

広丘駅前駐輪場での自転車盗難事件の多発に対して、警察から防犯カメラ設置の強い要望があり、駅東側3台と西側2台の防犯カメラ設置事業のための予算134万円余の補正を可決すべきものと決しました。

委員会終了後、片丘木質パイオマス発電信州Fパワープロジェクトの工事現場と、昭和電工ソーラーシステムを視察しました。未来へ夢の広がる視察でした。

市介護予防交流施設の 指定管理者を決定 福祉教育委員会

福祉教育委員会は、12月13日開催し、付託された条例案件5件、事件案件1件、予算案件2件について、慎重審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

塩尻市体育施設条例の一部を改正する区を指定管理者に選定したい

委員会終了後、人工芝に張り替えた中央スポーツ公園サッカー場と今年度末に閉館する木曽考古館を視察しました。



中央スポーツ公園サッカー場の人工芝を視察

寄附募集の際、 市への申請が不要に 総務環境委員会

当委員会に付託された議案は、条例案件4件、人事案件1件、事件案件2件、予算案件1件、合計8件で、慎重審査の結果、いずれも原案どおり可決及び同意すべきものと決しました。

市職員退職手当に関する条例の一部を改正する条例は、早期退職者募集制度を導入し、退職手当を割り増すものと説明を受けました。市金銭物品等の寄附募集に関する条例を廃止する条例はこれまで行っていた、祭や建物建設時に個人寄附を募る場合、市への申請が不要になるとの説明を受け、委員から昨年の申請件数の問いに34件と



委員会審査の様子

陳情第1号最低制限価格の設定に関する陳情は、全員一致で趣旨採択と決しました。

代表質問の要旨

※本文は質問者自身の原稿によるものです

- 会派名
- 明政会
- 新国会
- 市民派連合
- 自由民主クラブ
- 公明党
- 市政同志会
- 日本共産党

明政会

質問者 西條 富雄
 塩原政治・五味東条
 森川雄三・宮田伸子
 持ち時間150分

第四次

総合計画の進捗状況は



◆学校施設の整備事業の進捗状況は

問 保健室や給食室へのエアコン設置を全校にしたか。

答 保健室へは小中学校とも完了した。給食調理室へは今年度は2校に設置、今後計画的に設置を順次実施する。

問 太陽光発電は全校校舎の屋根の上に設置されたか。

答 環境教育目的で設置し、2校の小学校を残している。

問 売電をし経費削減の経済教育も取り入れてほしい。

答 検討したい。

◆通学路安全対策は

問 桔梗小学校PTAの「安全安心マップ」や滋賀県八日市市「飛び出し坊や」などを参考にした通学路の安全対策について、市の考えは。

答 通学路の安全対策として検討したい。

◆体育施設整備事業は

問 体育関係者から提出された意見要望について、市はどう対応するのか。

答 市民プールや市宮野球場の改修を予定し、継続的に改修について検討したい。

問 東京五輪の直前練習や合宿を誘致など経済効果もある新体育館建設は。

答 新体育館建設事業の調査と測量の事業費を予算化した身の丈にあった新体育館について検討したい。

◆防災システムの整備は

問 デジタル移動系防災行政無線の平成28年4月からの運用開始について、どうか。

答 携帯型・車載型・半固定型を支所・公用車・消防団・区長・警察・JRなどに設置する事とした。

◆都市計画道路整備事業は

問 慢性渋滞・危険通学路等の問題解消に繋がる整備事業について、市の考え方は。

答 見直し候補路線を年度内にまとめ、次年度以降、路線ごと提案したい。

◆広丘まちづくりは

問 広丘まちづくりを地元関係者と検討した状況について、市としての考えは。

答 基本方針及び基本計画の

素案の策定に入って、今後も協議していく。

◆定住促進は

問 他市の成功例（大町市）を参考に市の考え方は。

答 ハード・ソフト両面から人口誘導を図っていく。

◆ふるさと寄付金制度は

問 阿南町「寄付金1万円で地元産米20kgを贈る」で1億円突破について、市の考えは。

答 定期的な制度について検討したい。

◆4宿400年祭の市の支援・協力体制は

問 平成26年に、町区・洗馬区・本山区・郷原区の計画について市はどう対応するのか。

答 実行委員会と充分協議している。

◆メニュー虚偽表示対策は

問 景品表示法（優良誤認）



太陽光発電設備が設置された
広丘小学校南校舎屋根

●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。（各会派の持ち時間は〔基礎時間40分＋（会派所属議員数－1）×5分〕と、その1.5倍の時間を合計したものとなります。）

●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることができますが、代表質問をすることはできません。

違反防止策は。

◆風食防止は 指導の徹底をしていく。

◆土壌改良剤の試験結果について、市としての考え方は。

◆来年2月の試験結果を見て検討していく。

◆安全でおいしい水

◆安曇野市の濁り水について、市の水道水の安全性は。

◆水道水の安全性確保に関する監視体制を整えている。

◆海外進出企業の支援は

◆治安が安定してきたミヤンマーへの進出支援は。

◆JETROとも連携して検討したい。

◆中学生の朝練廃止は

◆信州のスポーツ文化である中学校部活の朝練継続を。

◆学校長と連携して対応する。

新 政 会

質問者 金子 勝寿

持ち時間150分

高ボッチ、塩嶺王城の整備を

午

◆公職選挙における投票率

向上の取り組み

◆期日前投票所を民間のショッピングモールなどに設置することについて9月定例会以降、選挙管理委員会にて検討をお願いしたが、その後委員会ではどのような議論や研究がなされたのか。

◆物理的に隔離され、かつ投票所としてゆとりのある一定のスペースが確保できると、特に突発的な選挙の際にも会場が安定して確保できることが必要であり、個人情報

を扱うので、セキュリティや人件費など、環境を整える必要がある。現状では、市の施設以外での期日前投票は難しいと考える。

◆若者の投票率向上を目指し学校で生徒への有権者教育のひとつとして、出前授業などを考える。

◆必要に応じて、教育委員会の協力を得るなかで、選挙管理委員会としても積極的に検討したい。

◆高ボッチ高原の環境管理指針の作成

◆高ボッチの貴重な動植物の保護や自然環境保全のための環境管理指針は平成21年頃から作成するとの考えを示しているが、いつまでに作成す



木曾町にある中山道の案内表示

るのか。

◆環境管理方針等は植生復元試験などを検証し、関係する専門の方々や市民団体などのみなさんと相談しながら、策定していく。

◆塩嶺王城自然公園の活用について

◆塩嶺王城県立自然公園について、先日の阿部知事とのタウンミーティングを踏まえた地域振興をどのようにすすめていくのか。

◆塩嶺王城自然公園を活用した取り組みについては、塩嶺王城パークマラソン、初期中山道を歩こう、駅からハイキングなどが開催されている。景観活動では商工会議所によるウッドチップを敷いた遊歩道整備、塩嶺王城観光開発協議会による案内板表示、山々の眺望を保つための支障木の伐採などを行っている。先日

のタウンミーティングを受け

て、県として松本・諏訪・上伊那事務所が連携して充実していく動きもあり、今後塩嶺王城観光開発協議会に参画していただき、合同で周辺景観整備を図っていただきたい。

◆旧中山道など旧街道の整備と地域振興について

◆街道ブームの中で、週末を中心に旧中山道をはじめ、市内の旧街道・宿場を歩く観光客を多くみかける。塩尻を訪れた旅人に江戸の頃のルートをすべて歩いてもらうためにも、街道を歩く人たちのための道路や案内表示いわゆる観光サインの整備を進めていくべきと考えるが、市の考えはどうか。

◆来年度以降、市内にあるすべての観光サイン類を洗い出し、設置状況や老朽度など、サインの必要な箇所などを精査し、台帳化し、それに基づく整備計画を策定したいと考えている。計画策定に当たっては、近隣の街道サインと連動させた統一感のある環境づくりに努めていきたいと考える。さらに、今後は奈良井宿の「おひさまの口ケ地」巡り



で訪れるお客様のための当時の情報提供するためのQRコード「ビジコ」が設置されており、今後はこれら、携帯端末などを活用した有効な情報発信のあり方について関係団体と協議していく。

市民派遣合

質問者 永田 公由
丸山寿子・古畑秀夫
持ち時間125分

国保税の加入者負担軽減を

◆行政評価は新年度予算に生かされるのか

問 行政評価委員会の事務事業評価は生かされるのか。

答 提言の内容等を踏まえ、必要に応じて予算に反映させる。反映結果については、改善調書を提出することとしている。

問 補助金の交付はどのようなになっているのか。

答 補助金は税金で賄われているので、透明性、公正性を確保し、効果的な運用に努めていく。

◆職員体制について

問 職員の不適切な事務処理によって市民に迷惑を掛けたが、再発防止に向けて、取り組んでいるか。

答 全職員が厳粛に受け止め適正な事務処理の遂行と職場における確実なチェック体制の構築に努めていく。

問 定年退職を迎えた職員の再任用の考え方は。

答 定年退職者が希望する場合、原則として再任用職員として採用する。

◆国民健康保険について

問 加入者の保険料負担の今後の考え方は。

答 本年度は87%の引き上げを行った。平成28年度に再引き上げを見込んでいる。

問 一般会計からの繰入金はどうなっているか。

答 3カ年の総額で4億500万円の財政支援を計画している。

◆減反政策廃止の影響は

問 減反政策廃止による農業公社への影響は。

答 水田部分には影響は少ないと思われる。畑部分については、交付対象者が限定されるため、委託件数の減少が懸念される。

◆ワインのブランド推進について



平出集落の本棟造り

問 アンテナショップのダルーヴァは情報発信拠点としての発信力が弱いのではないかと

答 昼間の活用方法については、利用率を上げるための工夫は必要と考えている。また売り上げが伸び悩んでいるので、料理内容や店名を含め、大幅にリニューアルを図りたいとのことであり、市も店舗運営計画に加わっていく。

問 観光ワインガイドの活動の場を増やせないか。

答 ワインと語るタベやワインに関連する講演会等でイベントスタッフとしての、参画を予定している。

◆子どもの命を守る施策は

問 いじめ防止法が施行されたが、学校における教職員の対応はどうか。

答 いじめの早期発見や早期対応の取組みを強化している。新たないじめを生まない学校づくりを目指していく。

問 児童、生徒の救命・救急を円滑に行うため、子ども安心カードを導入してはどうか。

答 保健調査票を作成している。今後、提供情報の内容や運用方法を研究し、救急救命活動が的確にできるよう検討していく。

◆本棟造りの文化的価値は

問 平出の本棟造りの調査状況と今後の対応は。

答 平出集落の本棟造りは、貴重な文化資産である。今後地域の皆様に説明し、保存という選択をしていただくよう努めていきたい。

自由民主クラブ

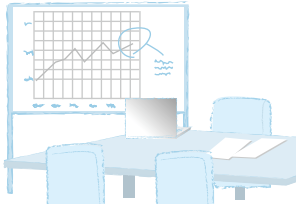
質問者 青柳 充茂
務台 昭・永井泰仁
持ち時間125分

市政刷新

今、始めれば
まだ、間に合う

◆市政はメタボ症候群

問 3カ月後には借金が1千100兆円に迫るといふ国政のみ



ならず、市政の現状もメタボ体質になっていないか。第四次総合計画のこの10年、あれもこれもやって来たとして、市政の自己評価は高いようだが、私から見ると、10年前に想い描いた期待と、目の前にある現実とのギャップが大き過ぎる。

とても自治体経営能力が向上しているとは思えない。

答 本年度から、新たな行政改革基本方針を定め、運用を開始した。事業部ごとに目標を設定し、創意工夫のある取り組みで、よりスマートな自治体経営を目指している。

問 ◆今こそ行政の体質改善を
人口減少時代の消費増税10%どころか、20%超を目指さざるを得ないのではないか。国民・市民にとっては、収入も仕事も増えない中、各種料金の値上げもあり負担だけが増す傾向だ。その原因が行政メタボにあることを行政自身が認めなければ、体質改善しようにも何も始まらない。スリムな行政に変え、市民の負担を少しでも軽くするのが政治・行政の使命ではないか。
◆稼ぐ自治体戦略へ意識転換
人口は高齢化し、多くの社会基盤は老朽化して更新時

期を迎えた。その上に新たな施設の建設需要は絶えない。お金はいくらあっても足りない状況だ。行政はこれまでお金をどう使うかばかり考えてやって来て、経費を増やし続けメタボ化した。これからは、お金をどう稼ぐかという方向へ、意識の大転換をする必要があるのではないか。具
体案として「地域経済活性化基本条例」の制定を提案する。

答 今後の研究課題としたい。
◆地域交付金制度の創設を
もう一つ重要な問題は、

問 地域自治体が充分養われて来たかどうか。一度仕切り直して新たなしくみをつくったかどうか。市内10地区にある旧来の組織は発展的に解消し、(仮称)地域経営会議と地域交付金制度を創設する。算定基準など詳細は今後研究する



信州まつもと空港滑走路

として、交付金額は一地区数百万円くらいで始めて、やってみて見直し、だんだん改善して行けばいい。地域の課題を地域で解決する力を育む新しい仕組みだ。地域の足の確保にキメ細かに対応出来る新たなデマンド交通システム導入なども地域ごとの実情に合った取り組みが可能になる。まずは始めることが肝心だと思っ

答 地域の実情が必要となればデマンド型導入も検討するが、当面現行制度で対応する。

問 ◆信州まつもと空港国際化の夢
東北信には北陸に繋がる新幹線が既にあり、南信にはリニア新幹線計画が進んでいる。一方、中信は「陸の孤島化だ」と言われている。我々は発想を変えて、空の交通の発展を考えた。それが、信州まつもとと空港の国際空港化だ。

標高の高さと景色の良さは日本一だと評価される空港だが、もつと空港の魅力度を増し、存在価値を高めることが、空港への陸の交通網整備促進のテコになる。空港の所在市と夢の国際空港プロジェクトを推進しようではないか。

公明党
質問者 中村 努
山口恵子
持ち時間113分

消費税増税の低所得者対策と中小企業支援

◆市長の消費税の認識

問 日本の社会保障、財政状況をみて増税の必要性や、低所得者対策についての認識はどうか。

答 消費税増税は、広く国民に影響を及ぼすが、増税分は全て社会保障の財源となり、低所得者にも還元される。増税が決定した現状においては、増税分が目的に資する事を期待する。簡易な給付措置は、市では事務量が増える。軽減税率は、財務省では税収減の試算をしている。逆進性を考慮すると、生活弱者に及ぶ影響を抑えられる方策を望む。
◆企業の機械等の固定資産税
問 中小企業の設備投資を促進するため機械類に係る固定資産税の減税を望む声が多く、与党でも検討が始まっているが、本市の考えは。



【答】平成24年度の固定資産税の内、償却資産にかかわる増税は9億6千639万円で、23.1%を占め他市より大きい要因となっている。中でも、電力会社、JRが多い。税金に占める割合が大きく、市町村に不可欠なものであるため、安定的な確保を望む。

◆個人情報閲覧制限

【問】市役所から個人情報になったストーリーカー殺人事件になった自治体があるが、本市の個人情報保護の現状は。

【答】閲覧制限の手続きは、市民課で申出書を記入し、警察等の意見を付けて提出し、住基システムに登録される。個人情報情報を扱う端末に警告画面が表示され、照会には応じない。電話による対応は行わず、窓口で本人確認を行っている。委任状がある場合も、各種証明書類等は発行しない。

◆塩尻市の地形の学習

【問】自分たちの地域の災害の歴史や地質等を知ることが、防災に役立つが、学習機会は。

【答】ハザードマップの地区説明会等を取り組んでいきたい。

◆災害時要援護者支援制度

【問】名簿を区に丸投げでは、混乱する区もある。要援護者の個別対応を再確認すべき。

【答】要援護者の情報把握は区によって濃淡がある。区への情報提供は本人の同意が得られているので、区加入促進の効果も期待できるが、区の情報と整合を図り、個別の対応を行政も加わり検討する。

◆生活保護自立支援について

【問】就職難等の理由で保護となった世帯の生活は孤立し、自立がより困難となるが、対策はどうか。

【答】厚生労働省は、社会生活に適応しにくい受給者の対策を福祉事務所に求めており、関係機関、企業に協力を求める。保護手前の第2のセーフティネットとして「生活困窮者支援制度」が新設される見込みで、総合相談窓口を自治体に設置し、個別の支援計画を立て、継続的なサポートをするようになっている。



塩尻市の災害時要援護者台帳

市政同志会

質問者 青木 博文
中原巳年男

持ち時間113分

市政課題と将来展望



◆市長の政治姿勢を問う

【問】小口市政3期目の評価と市政課題を省みて。

【答】就任以来今日まで、マニフェストに掲げたとおり、「豊かな心をはぐくむ文化都市」を目指して、改革、創造そして常に挑戦し、3期目も初心を忘れず挑戦者の心意気、急激に変化する社会情勢に対応しながら、市政に全力を傾注してきた。特に3期目は、「教育再生」「農業再生」を市政の最重要テーマに掲げ、施策を推進してきた。公約については、概ね達成できるものではないかと自己分析している。とりわけ「林業再生」は、任期中に道筋を示す最大のテーマで、事業の推進に全力を尽くしている。

◆平成26年度予算編成は

【問】大規模事業の推進内容と



改修が予定されている市営野球場

【問】してはどんな事業があるのか。

【答】後期基本計画や、市長マニフェスト及び実施計画等を反映する施策として掲げた、「安全・安心なまちづくり」や「福祉、保育施設の拠点整備」、「信州Fパワープロジェクト」の推進」などの重点分野として、「庁舎大規模改修事業」、「ふれあいセンター「広丘」建設事業などの普通建設事業を見込んでいる。

◆健全財政については

【問】市の財政指標の全国789都市中の順位は、財政は健全か。

【答】平成23年度決算ベースで、経常収支比率は、86.1%で175番目、実質公債比率は、9.8%で269番目、将来負担比率は、70.7%で324番目という状況である。総体的に、健全で堅実な財政運営が図られている。

◆農業の振興策は

【問】農業政策の転換で市内農



業の現状とその影響、今後の対応について、どう考えるか。

【答】本市は、小規模な水田が多く、中山間地域で工夫しながら水田農業に取り組んでおり、生産意欲の減退や、不利な耕作地、遊休荒廃地化することが懸念される。不確定な要素もあり、今後国の動向を注視的に対応していききたいと考えている。

◆市民の健康増進を

【問】健康とスポーツ施設について、現状と、改修計画はどのようになっているのか。

【答】本市の体育施設は、設置から相当年数が経過した施設も多く、これまで計画的に改修を実施してきた。先に公表した実施計画に示したとおり、今後3年間で、市営野球場や市民プール、学校グラウンドの照明等を計画している。

◆観光の振興策は

【問】高ボッチ高原の整備と植物の増殖についての考えは。

【答】高ボッチ高原は、遊歩道の整備、木柵の取替えなどを行う。レンゲツツジの植生範囲も狭められ、花芽が枯れたり、株数も年々減少している。高原にふさわしい植生の在り方を検討する。

日本共産党

質問者 柴田 博
鈴木明子

持ち時間113分

市民の暮らしを
守り願いを
実現する市政へ

◆特定秘密保護法について

【問】安倍内閣が強行採決により可決した特定秘密保護法は、日本がアメリカと一緒に海外で戦争できる国にしようとする法律といえる。この法律についての市長の考えはどうか。

【答】多くの国民が理解できる十分な審議がされたとはいえず残念。この法律の施行により、市民生活や自治体にとどのような影響があるか注視していく必要があると考える。

◆ごみ処理の状況は

【問】広域によるごみの共同処理の状況はどうか。また、ごみ減量化については構成市村で考えは一致しているか。

【答】ごみ処理は順調に行われている。本市の処理量は、一般家庭可燃ごみは横ばいだが、事業系ごみは増加傾向となっている。新組合として、焼却

ごみの減量と適正処理に力を入れながら、構成市村に計画的なごみ減量を要請している。

◆学校給食費補助の考えは

【問】本市での学校給食の教育的位置づけは何か。また、市内産食材を使用するための価格差補助など、給食費の一部補助を行う考えはないか。

【答】位置づけは学校給食法に規定されている。本市では自校給食のメリットを生かした食育や地産地消を推進していく。現在、地産地消の推進により食材費が割高になっておらず、補助は考えていない。

◆福祉灯油を実施すべきでは

【問】灯油価格が高騰している。現在1ℓ100円を越える状況であり、前回補助時より高い。市民生活を守るため必要な対策をとるべきではないか。

【答】灯油価格は昨年より値上

がりしているが、県内18市で助成実施の予定はない。現段階では助成の考えはない。

◆介護保険法改定の影響は

【問】国は介護保険法改定を予定している。改定の内容はどのようなものか。制度改定は保険者である市町村にも大きな影響を及ぼすが、塩尻市としての受けとめはどうか。

【答】最近の議論では要支援のサービスの内、デイサービスとホームヘルプサービスを保険給付からはずし市町村事業とすることや、特養ホームの入所者を要介護3以上に限定するなどとしている。改定内容は詳細が示されておらず今後の方向を注視していく。

◆生活保護制度について

【問】今年の8月から保護基準額引下げが強行されたが引下げ額はどのくらいか。また、扶養を生活保護の前提にする」と記載された文書が本市でも使用されていたと報道されたがどのようなことか。

【答】70才以上の単身世帯で月310円の引下げとなっている。扶養親族への照会文書に「扶養義務者の扶養を優先的に受けることが前提となっている」との記載があったが、県の指導ですぐに改めている。



給食につかわれている市内産食材

市政を問う!!

一般質問の要旨

質問者

山口恵子

鈴木明子

宮田伸子

※本文は質問者自身の原稿によるものです

肺炎予防接種

への助成を

◆高齢者の肺炎予防を

問 本市における肺炎の罹患状況はどうか。肺炎球菌予防ワクチンは有効性が高く、予防接種を推進する為には助成が必要ではないか。(山口)

答 肺炎による入院日数は高齢になるほど長くなり、死亡順位は平成23年度に4位から3位となっている。成人用肺炎球菌ワクチンの接種は、県内19市中8市が助成している。国の動向を注視し検討する。

問 必要性をどのように考えているか。あすなる園に専門職配置の要望を。(宮田)

答 幼児期から切れ目ない支援



専門職の配置が求められるあすなる園

空き家活用に相談窓口を

◆空き家対策と活用



希望者の多い未満児保育

問 適正管理が行われない空き家対策は条例化の中で前進すると思うがどうか。市街化調整区域の空き家の活用に関する

答 元気づ子応援事業を通して保護者に十分な説明をする。◆子ども子育て会議

問 制度により、地域のお金が地域で循環し、経済対策に有効であり、認知度が上がっている。補正予算での対応も行ったが、申請数が多数となっている。近隣では、世帯の3割が制度を活用している事例もある。施策継続が必要と思うが見直しは。(鈴木)

空き家活用に相談窓口を

◆空き家対策と活用

問 適正管理が行われない空き家対策は条例化の中で前進すると思うがどうか。市街化調整区域の空き家の活用に関する



申請が多数寄せられたリフォーム助成窓口



消費生活センターが設置される窓口

は補助金額の12.6倍。次年度は、予算編成の中で内容の一部変更などの検討を行っていく。

◆TPP問題での対応は

問 TPP交渉は中身が見えない秘密交渉になっている。農業の重要5項目は守るとの公約、国会決議を守れないなら、交渉から撤退すべきだと思いがどうか。(鈴木)

答 多くの自治体で政府に対し、不利な条件で妥協しないよう要請を行っている。本市でも市内JAの要請を受け、①国会決議の尊重②情報の開示、③重要5項目など聖域確保ができない場合は即刻交渉から脱退すべきこと、を内閣総理大臣あてに要請した。

◆消費者被害の対策強化を

問 悪徳商法や巧妙な詐欺が増加している。拡大を防ぐための対策は。(山口)



適正管理が求められる市営住宅

答 多重債務や架空請求等の相談件数が倍増している。被害は深刻であり、平成26年度から消費生活センターを設置し啓発強化と窓口機能の充実を図りたい。

◆市営住宅について

問 保証人の確認を定期的に行っているか。(宮田)

答 入居後確認がとれない事例が発生している。改めて調査し、今後の対応を研究する。

問 渋沢団地跡地整備事業予算が25%・1千300万円余減額になった理由は。(宮田)

答 住宅供給公社に委託予定であったが市が直接発注する。

チェック
だけでなく
撤去を

◆有害図書等の自動販売機



大門児童クラブの高学年の受入を予定している総合文化センター

問 設置されている7台についての見解と対策は。(宮田)

答 青少年指導員が商品チェックを行っており、条例に規制される自販機は0であるが、好ましい環境ではないので、撤去へ向け働きかけていく。

問 設置場所は分水嶺公園に隣接している。市が取得し整備する考えはあるか。(宮田)

答 青少年育成環境の観点から研究していきたい。

◆子どもたちの安全確保

問 小中学校で体験型安全教室を実施しては。(宮田)

答 体験を積み重ねることは有効と思う。研究していく。

◆児童クラブの利用拡大を

問 放課後児童クラブの4年生以上の受け入れを強く求められているが対応は。(山口)



撤去が求められている有害自販機

答 現在小学3年生までだが、二歳が高まっているため、平成26年度から小学6年生まで利用できるよう対応したい。

◆保育料の算定に配慮を

問 前年度の所得税額により保育料金が決定する。ひとり親の場合は所得税の寡婦控除が適用されるが、未婚のひとり親の場合は適用されず公平ではない。子どもの貧困対策・人権尊重の観点から未婚のひとり親は寡婦控除をみなし適用した所得税額又は市民税額で保育料の算定を行うべきではないか。(山口)

答 未婚の母から生まれた婚外子の対応について国で法改正を検討している。本市の対応も検討していきたい。

より開かれた議会を目指して

塩尻市議会

第5回議会報告会を開催しました

議会報告会の報告を掲載します

10月15日から21日の内の5日間に、第5回議会報告会を区長会のご協力をいただき開催しました。市内10地区のうち、4月に行った地区以外の宗賀、北小野、洗馬、広丘、高出地区で、地域の課題について議会として市民の声を聞く方針のもと実施しました。今回の報告会は、9月定例会での各常任委員会の審査報告と、大きな事業である信州Fパワープロジェクトに関する議会報告を行い、意見交換を行いました。

当日は参加者の皆さんから、設定したテーマに関すること、それ以外の地域の課題、市全体の課題についてなど様々なご質問やご意見をいただき、議員がそれぞれお答えしました。

なお、紙面の都合上、ここでは内容の一部のみを掲載しました。詳細な内容や、質問に対する行政側からの回答は、塩尻市議会ホームページに掲載しましたのでご覧ください。

■ 第5回議会報告会担当表

開催日	時間	対象地区	場所	担当班	サポート班
10月15日(火)	午後7時～9時ごろ	宗賀	宗賀支所	2班	1班
10月17日(木)		北小野	北小野地区センター	1班	3班
10月18日(金)		洗馬	洗馬支所	2班	3班
10月19日(土)		広丘	広丘支所	3班	2班
10月21日(月)		高出	高出地区センター	1班	2班

※ 正副議長は班には所属せず、総括として出席しています。

- 班編成
- 1班 宮田伸子 横沢英一
金子勝寿 牧野直樹
 - 2班 青木博文 古畑秀夫
森川雄三 青柳充茂
中原巳年男
 - 3班 丸山寿子 永田公由
中原輝明 務台 昭
西條富雄 柴田 博
山口恵子 塩原政治

宗賀



宗賀支所 (10月15日)

問 市民のための憩いの場を作れないか。塩尻は温泉が出ないのでバイオマス発電の余熱を利用できないか検討してほしい。

答 余熱利用は温泉施設を望む市民が多い。議会として検討したい。

問 みどり湖の福祉施設が平成27年頃に建て替えなら、余熱利用をしようか。

答 ハウスで使うにも近くでなければならぬ。入浴施設は近くの土地では建築許可が下りない。福祉施設は東部、西部、北部の3圏域に分けており、その中で検討する。

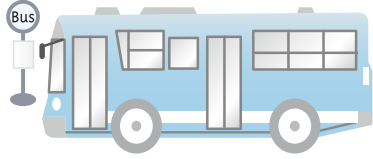
答 余熱利用の可能性も含め(用地を)検討してほしいかと東地区の中では話が出てい

答 北海道下川町へ視察に行ってきた。余熱利用ということよりも林業を根付かせることが大事である。森林組合の50名は全員イターン者で、空き待ちが30名いる。住宅を建てるなどのまちづくりが大事だ。農業ハウスは水の確保が困難である。また、余熱利用するための配管は1km当たり1億円程度と聞いているが、ボイラーシステムは1台2億円できると聞いている。

答 地元とすれば、森林資源を使った市民の憩いの場をという声も上がっているが、経費的な面があるので検討が必要。熱利用で温浴施設ができればいいと思う。

問 本山床尾線のガードは小学校の通学路だが、交通量が多く狭く曲がっていて危険である。アーチ式のトンネルを作ってほしい。重大な事故が起こる前に何とかしてほしい。

答 県も十分承知している。多額の費用がかかるということと、返事はするが何もしようという動きが出てきた。クラックは残しながら区長の提案方法で行えるよう市と連携し最善の努力をする。



北小野

問 勝弦地区のため池は、塩嶺トンネルの減濁水対策として作られた。年数も経ち、老朽化し、小さなものでも危険だ。また、そのため池から取水しているU字溝も補修が必要になってきている。直下に住宅も有り危険だ。

答 長野県が、堤防高15m以上、貯水量10万トン以上のため池を対象に、一斉調査に入った。塩尻市では、沓沢湖・みどり湖が対象である。貯水量や堤体の状況を確認しながら、センサーを設置したりして、対策を打っていく。執行機関と連携していく。

問 信州Fパワープロジェクトで、原木の安定供給をする、山から木が無くなってしまわないか。

答 現在、長野県の間伐材は20%しか利用されておらず、平成32年までに、50%まで引き上げる計画である。プロジェクトチームは、森林整備計画を50年〜100年のスパンで立てている。

問 御柱の時、大木を切った後に、植林して次の木を育てようとしているが、残念なが

ら食害で、木が育たない。そんな心配はないか。

答 長野県の森林が伐採期を迎えていて、間伐材はこのまま朽ちさせることになっている。植林をしながら、伐採を早めたい。

問 地域振興バスの勝弦北小野線が、休日・祭日に運休してしまう。利用者のことを考えて、運行できないか。

答 費用対効果を考慮して運行している。

問 チロルの森が休みだから運休する、という理由は市民目線ではない。利用者の多くは、チロルの森の客ではなく、一般の生活の利用市民だ。

答 市全体で年間6千〜7千円程度の赤字を出して走っている状況もある。皆様のご意見を執行機関に伝えていく。



北小野地区センター (10月17日)

洗馬

問 沓沢湖の今後の管理は、どうなるのか。

答 バルブの開閉などの維持管理は、本来なら所有者がすべきで、沓沢湖の所有権は松本市奈良井川土地改良区である。今後の方向は決まっておらず、検討中である。現在水を抜いて湖は廃止する方向で決まっている。市民の皆さんのご意見をお伺いしたい。

問 選挙の公営掲示板27箇所は、多すぎる。榎川村と合併して、今までの238箇所に榎川分41箇所を追加し、277箇所にした。それでも、まだ多いから経費削減で半減すべきだ。投票所に1枚で充分だ。

答 広く市民の声を聞いて判断しなければならぬ問題だ。選挙管理委員会に投げかけた。

問 可燃ごみの最終処分場がいつぱいにならないか。その後はどうなるのか。

答 松塩地区広域施設組合では、再生利用方法も考えている。埼玉県の工場では加工し再利用もしている。

答 塩尻朝日衛生組合は解散となったが、最終処分場は、



洗馬支所 (10月18日)

塩尻市と朝日村の所有である。目安では、15年くらいで、満タンになる予定であったが、市民の皆様の協力で、ごみ減量の効果があつて、20年以上に延命できた。しかし、それ以後の計画は白紙状態である。皆様と知恵を出し合いながらやっていきたい。

問 県議にもお願いしているが、市からも強く要望して、通学路の安全対策をお願いしたい。県道上今井洗馬停車場線や中原交差点など、以前からお願いしているも遅々として改良されていない。

答 以前、改良工事の時に、一気に実施してしまえば良かった。地権者のご理解が得られなかったため、中断したまま。近日中に、地権者説明会を開く予定となっている。



広丘

問 地震の震度計は市内どこに設置されているのか。もっと細かく震度を測定する必要がある。

答 現在は塩尻消防署と樋川の2箇所。松本は、今回の地震で松本市寿に1箇所の増設がされた。塩尻での新たな設置は国との関係で難しい。正規のものでなくて簡易的なものを検討した経過もあったが、当面は寿のデータを参考にする。

問 県道郷原街道は、交通渋滞対策と歩道の凸凹による危険解消対策が大きな課題だ。都市計画道路広丘西通線整備の影響がどう出るのか心配している。

答 一般の広報で、意見があ



広丘支所（10月19日）

れば出して下さいと呼びかけている。都市計画道路は東通線26%、西通線33%が進んでいる。凸凹対策は県会議員を通じ県へも上げている。

問 みどり湖はへらぶな釣りが人気で県外からも釣り客が訪れる大切な観光資源である。水位を下げる等の耐震対策が観光収入に影響するので今後の見通しを聞きたい。

答 東側の土手を今ボーリング調査している段階。今後の見通しについては宿題とさせていただきます。

問 正副議長が2年で交代する申し合わせは、議長職のたらい回しにならないか。今度の議長の名義表明では、市民参加型の議会をつくると言った。良い考えだが、具体的にどうつくって行くのか不明だ。市民と議会が意見交換する場が少なく、議会報告会の2時間の時間では不足だ。

答 議長任期は地方自治法では4年になっているが、申し合わせで塩尻は2年、県議会は1年だが、続投も可能だ。市民参画の推進については、議会報告会を1度もやったことが無い議会がまだまだ多くある中で、当市議会は今回で合計24回行っている。

高出

問 ごみ処理が広域になった松本・山形は無料なので、塩尻も無料にしてほしい。

答 有料代金は市に入る。経費はごみ搬入量により按分している。焼却灰もそれぞれの旧組合の処分場に按分で埋め立てている。

問 市民からすれば有料にわかりにくい。松本、塩尻で同じテーブルにしてほしい。

答 松本は議会の中に反対があり、有料化できなかった。有料化については検討するよう、申し入れをしてある。

問 防災についてだが、高出は持ち家とアパートが混在している。色々な取り組みをして以前よりは区への加入があるが、なかなか進まない。行政、区、議会での具体的な取り組みが必要。

答 今のところ特効薬はない。吉田地区では大手事業者とは区加入を約束してもらい、そこに居住する全員が加入している。

問 災害時要援護者名簿の掲載者が少ない。アパートの住民も掲載されているが、区はノーマークで、把握していない。



高出地区センター（10月21日）

い。生きたものにして欲しい。議会としても行政に働きかけてほしい。

答 検討しながら住み分けをきちんと議論していく

問 バイオマス発電と太陽光発電との違いは。

答 二酸化炭素を吸ってくれた木材を燃やすことにより発電する。地域に雇用が生まれる。太陽光発電とは売電価格が違う。

問 信州Fパワープロジェクトに期待はするが課題が多い。リスク回避してほしい。熱の有効利用をして若者が集まる農業につなげてほしい。

答 林業でも雇用が創出される。林業の再生を目的にしていくことも。熱利用は産学官で研究中。片丘は水が無く、開発行為が出来ない規制もある。



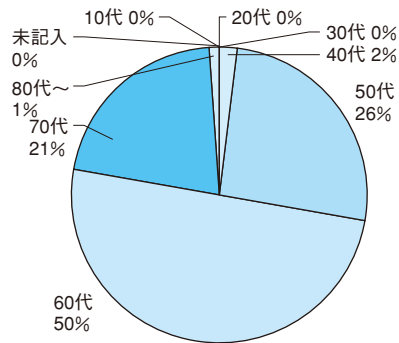
その他の質問・意見

- 降雨量などのデータ活用を災害時のトランシーバのデジタル化
- 有害鳥獣対策の補助
- 地域振興バスの路線延長
- 五輪やリニアに対する塩尻市の活性化
- 塩尻のワインの更なる広報活動を
- 東京・名古屋での地域ブランド推進事業の効果
- U字溝の拡幅等の改良
- 不能欠損の精査
- 信州Fパワープロジェクト塩尻市の負担金
- 余熱利用を計画当初から進めること
- 松くい虫の原木と他の原木との見分け方対策
- トラックの騒音対策を
- 議員報酬5%カットの理由
- 議会報告会での地区課題に関する一般質問の報告を
- 議会本会議の休憩時間などの明示

アンケート結果 (回収率77% 101人)

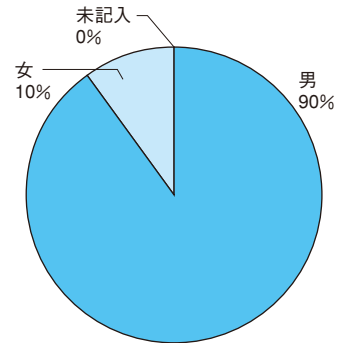
年齢

10代	0
20代	0
30代	0
40代	2
50代	26
60代	51
70代	21
80代~	1
未記入	0



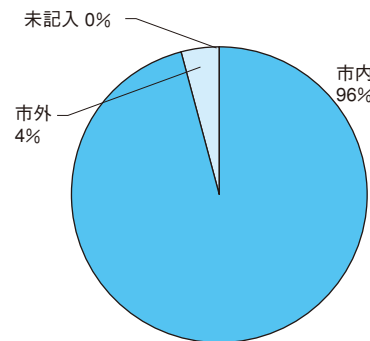
性別

男	91
女	10
未記入	0



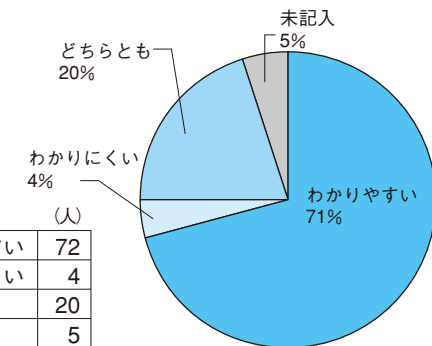
住所

市内	97
市外	4
未記入	0



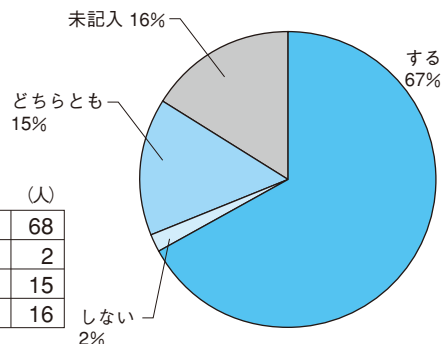
内容

わかりやすい	72
わかりにくい	4
どちらとも	20
未記入	5



評価

する	68
しない	2
どちらとも	15
未記入	16



多くのみなさまにご参加をいただき、まことにありがとうございました。

次回もみなさまのご参加をお待ちしております。



あの街から学ぶ しょじりの明日

平成25年度常任委員会、議会基本条例推進委員会広報部会視察報告

平成25年度は、総務環境・福祉教育・経済建設の3つの常任委員会と、議会基本条例推進委員会広報部会が、次のとおり各地の先進事例の視察を行いました。

総務環境委員会

平成25年10月22日～24日

健康づくりのまち

「くらしき21」

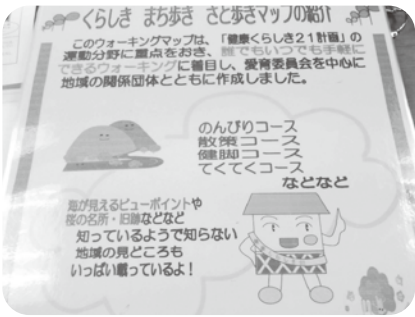
(岡山県倉敷市)

市民の健康課題の解決に向け、平成15年度に健康増進計画「健康くらしき21」を7年間推進し、その評価と結果をもとに、10年計画で策定推進しています。受診率向上を図るため「受診勧奨通知」を原色の目立つ色にするなど、特色をもたせています。

埋め立て地の中に沢山の次世代エネルギー事業

(広島県福山市)

埋め立て団地の中に、太陽光パネル発電を始め、各種発電施設、リサイクル・リユース施設、環境学習拠点施設等が集約されており、それぞれ



倉敷市「健康くらしき21」

福祉教育委員会

平成25年10月7日～9日

市立金田小学校整備事業

(滋賀県近江八幡市)

学校と地域社会が連携し、地域の子どもは地域で育てるとの精神で、教育文化コミュニケーションゾーンにおける、小学校改築・幼稚園改修・子ども家・コミュニティセンターの複合施設整備事業で、平成20～23年度に総事業費35億3千500万円かけて行われました。同じ敷地内に施設があることから、異世代交流も盛んに行われています。

空き家バンク・定住促進対策

(山口県岩国市)

中山間地域の少子高齢化対策「地域の元気づくりを推進する」ために、地域の現状等を知る地域づくり相談員が窓口となり、中山間地を中心に活動しています。U・J・Iターン希望者には、ボランティアの移住応援団が空き家や空き地の紹介、農業に関する助言指導のサポートをしてい



福山市「風力発電設備」

が効率よく稼働していました。ゴミは広域処理で7自治体

を破碎、乾燥、選別の上、圧縮固形燃料化し、隣の発電所の燃料となり、電力は売電、焼却灰は公園内の埋め立て地で処理しています。効率よく

ゴミが処理されコスト削減されているとの事でした。

空き家バンク・定住促進対策「田舎暮らしのみちしるべ」

（山口県岩国市）

中山間地域の少子高齢化対策「地域の元気づくりを推進する」ために、地域の現状等を知る地域づくり相談員が窓口となり、中山間地を中心に活動しています。U・J・Iターン希望者には、ボランティアの移住応援団が空き家や空き地の紹介、農業に関する助言指導のサポートをしてい

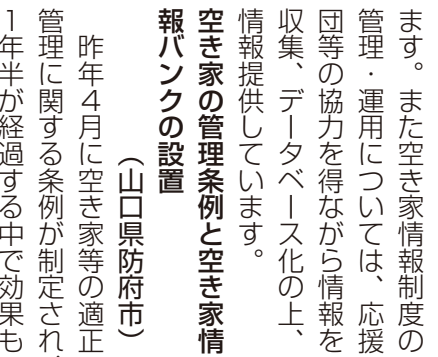
ます。また空き家情報制度の管理・運用については、応援団等の協力を得ながら情報を収集、データベース化の上、情報提供しています。

空き家の管理条例と空き家情報バンクの設置

(山口県防府市)

昨年4月に空き家等の適正管理に関する条例が制定され、一年半が経過する中で効果も見えてきたが、まだ課題も多

いと思われま。条例の主な内容は、情報提供、実態調査、立入調査、登記簿調査、処理台帳の作成、を行い、所有者には文書通知や訪問による助言指導をしています。空き家の情報は自治会長や近隣住民の皆様からが多いとのことですが、今後、当市も参考にすることが多い視察でした。



岩国市「田舎暮らしのみちしるべ」



近江八幡市「市立金田小学校」

福祉教育委員会

平成25年10月7日～9日

市立金田小学校整備事業

(滋賀県近江八幡市)

学校と地域社会が連携し、地域の子どもは地域で育てるとの精神で、教育文化コミュニケーションゾーンにおける、小学校改築・幼稚園改修・子ども家・コミュニティセンターの複合施設整備事業で、平成20～23年度に総事業費35億3千500万円かけて行われました。同じ敷地内に施設があることから、異世代交流も盛んに行われています。

また16世紀に城下町として建設、後に近江商人の商業活動の中心地として発展した市は、碁盤目状の街並みとともに、江戸時代からの八幡商人

また16世紀に城下町として建設、後に近江商人の商業活動の中心地として発展した市は、碁盤目状の街並みとともに、江戸時代からの八幡商人

また16世紀に城下町として建設、後に近江商人の商業活動の中心地として発展した市は、碁盤目状の街並みとともに、江戸時代からの八幡商人



茨木市「認知症対策」

の居宅や、八幡掘り周辺の石垣や土蔵群などが保存されています。

認知症対策の取り組み
(大阪府茨木市)

平成20年度より茨木市医師会高齢者対策委員会で、認知症地域医療ネットワークづくりに取り組み、市の保健福祉担当課や地域包括支援センター、ケアマネージャーなど在宅医療を支える関係機関が集まりました。患者の生活環境を熟知している認知症が専門ではない「かかりつけ医」の正確な認知症の診断や治療が求められることから、医師会では認知症診断・治療サポートシステムを活用したモデル事業を行いました。事業終了後も、市職員は医師会との情報共有を図り、昨年認知症高齢者地域支援連絡会議を立ち

尾張一宮駅前ビルの中に今年1月に開館、他に子育て市民活動・ビジネスなどの各支援センターや観光案内所などの公共施設があり、交流・文化拠点として、都市機能と集客機能を強化したものです。

市立中央図書館
(愛知県一宮市)

尾張一宮駅前ビルの中に今年1月に開館、他に子育て市民活動・ビジネスなどの各支援センターや観光案内所などの公共施設があり、交流・文化拠点として、都市機能と集客機能を強化したものです。

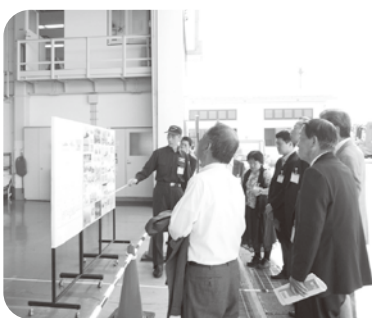
特別史跡に指定された約108haの区域に、姫路城の中核をなす8棟の国宝、74棟の国指定重要文化財があります。現在、26か年計画による保存修理中で、大天守保存修理は、文化財の保存と継承に役立てるため2年前から見学施設をオープンさせています。

国宝姫路城
(兵庫県姫路市)

特別史跡に指定された約108haの区域に、姫路城の中核をなす8棟の国宝、74棟の国指定重要文化財があります。現在、26か年計画による保存修理中で、大天守保存修理は、文化財の保存と継承に役立てるため2年前から見学施設をオープンさせています。



一宮市「雑誌スポンサーのついた雑誌」



松本市「信州まつもと空港」

下川町は人口3千593人、面積

経済建設委員会
平成25年10月2日～4日
信州まつもと空港利用状況について (長野県松本市)

信州まつもと空港は、松本市と塩尻市にまたがる地方管理(県営)空港です。平成6年から平成25年8月までの、利用状況の推移について説明をつけ、施設を見学しました。平成24年の福岡線は、3万7千840人(69.2%)、札幌線は、3万8千472人(69.9%)、就航率は98.4%です。利用状況は、65%位を目標にしていますが長野県の空の玄関口として、利用者増加、就航率向上、経済や観光の活性化のため行政の積極的対応が求められます。

木質バイオマスエネルギー利用等について
(北海道上川郡下川町)

また一の橋地区集落再生では、熱のシェアに取り組んでいます。地域活性に向けて、平成25年にコレクティブハウスA、Bに30戸があり、郵便局等も併設され、バイオマスボイラー2基で、熱を供給しています。町は森林資源を有効に活用していることで全国でも有名です。ボイラーを利用した熱の活用で年間1千600万円のコスト削減等で町ぐるみで、子育て支援等に使ってい



下川町「町有林を現地視察」



北広島市「くるるの杜」

ます。当市のバイオオマス発電等に下川町の取り組みが役立つかと思うところです。
消費者と生産者を結ぶ食と農のふれあい広場

「くるるの杜」

(北海道北広島市)

ホクレンが18haの敷地に、農業への貢献を継続する一環として食と農のふれあいファーム「くるるの杜」を経営しています。国道沿いの広い敷地の中に、農畜産物直売所、農村レストラン、調理加工体験施設や農場などを運営しています。くるるとは、ここに来ると、食と農を体験するということです。当市の直売所の改善にできることは取り組んではどうかと考えます。

議会基本条例推進委員会
広報部会

平成25年8月21日～22日

委員会のインターネット中継について

(石川県羽咋市議会)

委員会のインターネット中継は平成14年度から実施されています。22年からは新機器を導入し、大手メーカーのソフトラへ切り替えています。操作・編集は職員が対応しており、市民の視聴状況については特に把握されていないが、議会サイトへのアクセス数は約2千件とのことでした。委員会内での発言について質問の事前聞き取りなどは行っており、発言についても明文化した規定、申し合わせ事項などは設けてはいませんが、インターネット中継では、全世



羽咋市「委員会のインターネット中継」

界に配信・生中継されることから議員、職員とも意識した発言をするようになってきているとのことでした。現在の課題としては、機材の老朽化により、画像、音声ともに劣化しており、議会放映システムの更新を検討中、経費は1千万円台で調整中とのことでした。



高山市「委員会のインターネット中継」

委員会のインターネット中継について

(岐阜県高山市議会)

平成17年2月、9町村を編入合併し、当初は合併特別による議員定数36でスタートしましたが、22年市議選から全市一区・定数24となりました。これにより、旧町村の中には議員が出ていないところもあることになり、議会の意思決定、議論の過程などをわかりやすく伝えるため、平成24年より委員会インターネット中

継を実施しています。中継は、常任委員会、予・決算特別委員会で行われています。委員会中継への市民の関心については、特別に掌握はできないがホームページへのアクセス数で開始前の1.5倍の約2万件となっています。固定カメラ2基を全協室に設置しており、マイクは意識して使い音声が明瞭になるよう努めているとのことでした。議員の意識的発言が増えたが、発言の質的向上が問われることも課題となっています。費用はコンピュータ制御システムなど、機材設備で約4千万円のほか、ケーブルテレビとの番組制作委託契約で年間約300万円程度を予算化しています。

当市議会での実施については市民要望など、必要性、費用対効果など研究が必要です。



高山市「放送設備視察」

12月定例会に提出された議案及び議決結果

市長提出議案（23件）

番号	件名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議案1号	塩尻市税条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
2号	塩尻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
3号	塩尻市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
4号	塩尻市金銭物品等の寄附募集に関する条例を廃止する条例	21	0	原案可決
5号	塩尻市立保育所条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
6号	塩尻市体育施設条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
7号	塩尻市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
8号	塩尻市榑川地区文化施設条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
9号	塩尻市吉田西防災コミュニティセンター条例	21	0	原案可決
10号	塩尻市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
11号	塩尻市都市公園条例の一部を改正する条例	21	0	継続審査
12号	塩尻市営住宅管理条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決
13号	塩尻高等職業訓練校条例を廃止する条例	21	0	原案可決
14号	監査委員の選任について	21	0	同意
15号	塩尻市介護予防交流施設の指定管理者の指定について	21	0	原案可決
16号	松本広域連合の処理する事務の変更及び松本広域連合規約の変更について	21	0	原案可決
17号	両小野国保病院組合規約の変更について	21	0	原案可決
18号	市道路線の認定について	21	0	原案可決
19号	平成25年度塩尻市一般会計補正予算（第4号）	21	0	原案可決
20号	平成25年度塩尻市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	21	0	原案可決
21号	平成25年度塩尻市水道事業会計補正予算（第2号）	21	0	原案可決
22号	平成25年度塩尻市下水道事業会計補正予算（第1号）	21	0	原案可決
報告1号	平成25年度塩尻市一般会計補正予算（第3号）の専決処分報告について	-	-	承認

議員提出議案（1件）

番号	件名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議会1号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書	5	15	否決

陳情処理状況（2件）

番号	件名	担当委員会	議決結果
陳情12月1号	最低制限価格の設定に関する陳情	総務環境委員会	趣旨採択
2号	耐震診断・耐震改修に関する陳情	経済建設委員会	採択

12月定例会 賛否が分かれた議案の採決結果

番号	議案名	議員名																				
		宮田伸子	横沢英一	西條富雄	青木博文	務台昭	金子勝寿	山口恵子	牧野直樹	古畑秀夫	金田興一	永井泰仁	森川雄三	青柳充茂	中原巳年男	鈴木明子	中村努	丸山寿子	柴田博	塩原政治	永田公由	中原輝明
議会1号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書	×	×	×	×	×	-	×	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×

・賛成は○、反対は×、退席は－ ・議長は表決に加わらないため、20人の議員で採決が行われました。

今年には桜沢から小野経由で岡谷へ廻っていた中山道が塩尻経由に変更されて40年の時を迎えます。したがって塩尻宿・洗馬宿・本山宿が開設されて40年という節目になるわけです。同時期に北国協往還（善光寺街道）の郷原宿も開設されましたので市内4宿が40年を迎えます。



宗賀 長瀬 公孝さん

昨年「塩尻4宿40年祭実行委員会」が観光協会事務局の応援もあって立ち上がり、企画が具体化されつつあります。先日は中津川市の和宮降嫁行列を落合宿・馬籠宿へ参考見学に行ってきました。交通の要所であった塩尻の地も駅の移設や車社会の中で変わっていますが、今もなお街道を往く人達の姿を見ると「歩くって喜びだ」と叫びたい気持ちです。大きな街道を持っている塩尻の地はその価値をもっと前に出してもいいのではないのでしょうか。40年を楽しみましょう。

市民の声

退職して家に入り、妻と二人三脚での農業も4年が過ぎようとしています。

その間、困った問題もいくつか起こりました。2年目は熊によるスイートコーンの被害です。市の農林課に相談すると、その日のうちに対応していただき事なきを得ました。次は、水田のイノシシ被害です。農林課から3割補助を受けて電気柵を購入設置しました。毎年出るとのアドバイスに、次の年から前もって設置するようにしました。そして、今年には松くい虫被害です。これも農林課に相談すると、県と連携して検査し、汚染木を処理していただきました。



洗馬 丸山 剛さん

私のように細々と農業を続けている者にとっても、市のこのような対応や補助があることは大変心強くありがたいことです。これからも、地域の農業が継続発展していくようご支援をお願いします。

市議会レポート

地域開発特別委員会を 開催 (11月15日)

ぶどう等の試験栽培地として賃貸借をしていた旧柿沢苗圃について、現在の賃借人と新たな賃貸借契約を締結すること、今後の土地利用については、農園の北側半分は引き続きぶどう栽培を行い、南側はぶどう園と、ワイナリー、農業用施設・倉庫を建築していくという説明を受けました。委員からは、貸付期間や賃付料、今後の利活用の発展等、質問や意見が出されました。

総合計画特別委員会を 開催 (12月12日)

第五次塩尻市総合計画策定について、現在までの経過、市民アンケート結果の概要、

総合計画審議会及び市民懇話 会の経過報告、今後のスケジ ュールについて説明を受けま した。

委員より、特別委員会開催の時期や対話型イベントの周知について、市民懇話会の抽出方法等について、質問や意見が出されました。



地域開発特別委員会の様子

3月定例会の予定

2月25日	開会日
3月4日	一般質問
5日	
6日	
7日	委員会
10日	
11日	
12日	
13日	
14日	
3月20日	

会議の日程は変更になる場合があります。

本会議を生中継しています!
テレビ松本ケーブルテレビの「塩尻市行政チャンネル(J706)」で市議会本会議の生中継を行っています。本会議開催の一週間後に録画放送も行っています。また、市議会ホームページでもインターネットによる生中継・録画放映を行っています。ぜひご覧ください。

議会あれこれ

◆議場は4階、5階の広い空間となっております。省エネ型の温度調整はなかなかむずかしい。対応する事務局も、タイムキーパーなど多くの仕事があるので、議員が出すサインも目に止めてもらえませんが、あちこちから同時に違うサインが出るのでムリ!!

◆議場のイスが古く議員及び関係者が座りにくいと感じ、このたびの庁舎大改修時に新しいイスに取り替える事になっていましたが、ついにこの12月議会中に腰を痛めた関係者がいたとの事。1日も早く改修をお願いします。

◆常任委員会のインターネット中継を検討中。開かれた議会を目指し、審査の様子を広く公開しようとするものだが、いったいどのくらいの方が見てくださるのか。費用対効果や委員会の運営などまだまだ課題は多い。にわとりが先か卵が先か。

議会基本条例推進委員会 広報部会

- ◎鈴木 明子 ○宮田 伸子
- ◎五味 東条 横沢 英一
- ◎山口 恵子 古畑 秀夫
- ◎永井 泰仁

◎部会長 ○副部会長